

2021 年 11 月 26 日

梶山モンテッソーリスクール保護者様各位

鶴見幼児教育研究所付属
梶山モンテッソーリスクール
園長 河田 敏子

日頃から梶山モンテッソーリスクールの教育方針に、ご賛同いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、突然ですが、一つお願いがありまして、お便りさせていただきます。

実は、5 月に 園の一員となりました、文鳥のピーちゃんが病気になりました。子どもたちのお仕事中、静かな時でもとても元気にさえずり、まるで、おしゃべりしているようでした。また、動きも大変活発で、よく止まり木でジャンプしている様子がおもしろく、子どもたちも毎日よく観察し、順調に成長している姿を楽しみにしていました。

ピンク色のくちばしが色を失い、土日人のいなくなったお部屋が寒かったのか、暖房はつけておりましたが、肺炎となり、その上胃炎も起こしていると言う、鳥専門の獣医さんの診断でした。完治するのに、6 か月にかかるということで、職員が 1 カ月ごとに、各家庭で預かり、通院も責任もってやりましょうという相談をしていた矢先のこと、入院となりました。移動の手段がストレスにならない様、また投薬の仕方・えさの与え方や暖の取り方など、考えていましたが、体重が減って行き、ケージの壁にもたれ動かなくなってしまう、結局獣医さんの勧めで、入院することに至りました。約 2 週間の予定でしたが、23 日に、退院できました。しかし、入院費治療費が約 15 万円ほどかかってしまいました。そこで、勝手ながら、保護者様に、ピーちゃん募金をつのらせていただきたいと思います。お気持ちを寄せていただければ、無記名の封筒にお金（一口 500 円）をいれていただき、立ち当番の職員にお渡しくだされば幸いです。ご縁あって預かりました命なので、大事にし、何とか元気な姿にして、教室に戻し、子どもたちを安心させたいと思っています。何とぞご協力宜しくお願い申し上げます。